



2027年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2026年8月7日

上場会社名 株式会社 フライトソリューションズ
コード番号 3753 URL <https://www.flight.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 圭一郎

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 松本 隆男

TEL 03-3440-6100

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	1,424	172.0	301	—	299	—	203	—
2026年3月期第1四半期	523	5.3	150	—	156	—	156	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	13.93	13.92
2026年3月期第1四半期	13.35	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,226	897	40.3
2026年3月期	1,740	672	38.6

(参考)自己資本 2027年3月期第1四半期 897百万円 2026年3月期 671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,840	45.2	5	—	0	—	0	—	0.00
通期	5,030	71.8	380	—	370	—	240	—	16.44

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	14,682,500 株	2026年3月期	14,536,700 株
期末自己株式数	2027年3月期1Q	1,025 株	2026年3月期	1,025 株
期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	14,601,365 株	2026年3月期1Q	11,755,496 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。なお、決算補足説明資料はTDnet上に同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社は、自社の決済センターを基盤とした各種決済ソリューション、マイナンバーカードを用いた本人確認ソリューション、事業会社のシステムの開発・保守、クラウド環境の構築・運用支援、及び自社開発のB2B向けECサイト構築パッケージ等を提供しております。

当第1四半期においては、決済ソリューション事業において、前期から当期に納期が期ずれしていた「Incredist Premium III」の大口案件の納品が完了したことにより、大幅な増収増益となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,424百万円（前期比172.0%増）、営業利益301百万円（前年同期は営業損失150百万円）、経常利益299百万円（前年同期は経常損失156百万円）、四半期純利益203百万円（前年同期は四半期純損失156百万円）となりました。

（単位：百万円）

		当第1四半期	前第1四半期	前年同期比	
				増減額	増減率
売上高	SIソリューション事業	189	257	△67	△26.3%
	決済ソリューション事業	1,216	251	964	383.8%
	ECソリューション事業	18	15	3	25.6%
		1,424	523	901	172.0%
営業損益	SIソリューション事業	△5	16	△22	—
	決済ソリューション事業	411	△66	477	—
	ECソリューション事業	△9	△10	1	—
	調整額	△94	△90	△4	—
	営業損益	301	△150	452	—
	経常損益	299	△156	455	—
	四半期純損益	203	△156	360	—

セグメントの業績は次のとおりであります。

① SIソリューション事業

SIソリューション事業においては、事業会社の基幹システム開発・保守等を行いました。

当第1四半期は、前第1四半期に売上計上した大型システム開発の反動等により、減収減益となりました。

以上の結果、売上高は189百万円（前年同期比26.3%減）、営業損失は5百万円（前年同期は営業利益16百万円）となりました。

② 決済ソリューション事業

決済ソリューション事業においては、電子決済ソリューション「Incredist」シリーズ、タッチ決済ソリューション「Tapion」シリーズ、本人確認ソリューション「myVerifist」及びフライト決済センターの開発・提案活動に注力いたしました。

当第1四半期は、前期から当期に納期が期ずれしていた「Incredist Premium III」の大口案件の納品が完了したことにより、大幅な増収増益となりました。

以上の結果、売上高は1,216百万円（前年同期比383.8%増）、営業利益は411百万円（前年同期は営業損失66百万円）となりました。

③ ECソリューション事業

ECソリューション事業においては、B2B向けECサイト構築パッケージ「EC-Rider B2B II」及びカート型のB2B EC構築サービス「EC-Rider Primo」の開発・提案活動に注力いたしました。

当第1四半期は、「EC-Rider Primo」の開発に注力したことにより営業損失となりました。

以上の結果、売上高は18百万円（前年同期比25.6%増）、営業損失は9百万円（前年同期は営業損失10百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期末の総資産は、前事業年度末と比べ485百万円増加し、2,226百万円となりました。主な増減要因は、売掛金及び契約資産の増加（949百万円増）、棚卸資産の減少（330百万円減）、並びにソフトウェアの減少（55百万円減）であります。

負債は、前事業年度末と比べ260百万円増加し、1,329百万円となりました。主な増減要因は、契約負債の増加（136百万円増）、短期借入金の増加（100百万円増）及び買掛金の減少（66百万円減）であります。

純資産は、前事業年度末と比べ225百万円増加し、897百万円となりました。主な増減要因は、四半期純利益の計上（203百万円増）であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年5月20日の「2026年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	221,677	228,897
売掛金及び契約資産	246,801	1,196,585
棚卸資産	440,185	109,642
その他	101,161	51,119
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	1,008,825	1,585,245
固定資産		
有形固定資産	34,962	34,588
無形固定資産		
ソフトウェア	421,995	366,099
その他	114,142	130,970
無形固定資産合計	536,138	497,070
投資その他の資産	160,943	109,867
固定資産合計	732,045	641,526
資産合計	1,740,870	2,226,772
負債の部		
流動負債		
買掛金	300,499	233,910
短期借入金	100,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	54,300	54,300
1年内償還予定の社債	68,000	68,000
契約負債	84,027	220,113
未払法人税等	16,537	52,690
その他	181,425	250,057
流動負債合計	804,789	1,079,071
固定負債		
長期借入金	138,292	124,717
社債	58,000	58,000
資産除去債務	35,898	35,898
関係会社事業損失引当金	31,700	31,700
固定負債合計	263,890	250,315
負債合計	1,068,679	1,329,386
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,644,171	1,655,233
資本剰余金	1,634,846	1,645,908
利益剰余金	△2,605,624	△2,402,299
自己株式	△1,457	△1,457
株主資本合計	671,935	897,385
新株予約権	255	—
純資産合計	672,190	897,385
負債純資産合計	1,740,870	2,226,772

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	523,926	1,424,957
売上原価	494,906	928,996
売上総利益	29,020	495,961
販売費及び一般管理費	179,334	194,230
営業利益又は営業損失(△)	△150,313	301,730
営業外収益		
為替差益	11	—
その他	17	13
営業外収益合計	29	13
営業外費用		
支払利息	3,125	943
株式交付費	—	763
その他	2,809	793
営業外費用合計	5,935	2,500
経常利益又は経常損失(△)	△156,220	299,243
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△156,220	299,243
法人税、住民税及び事業税	744	45,118
法人税等調整額	—	50,800
法人税等合計	744	95,918
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△156,964	203,325

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	SIソリューション 事業	決済ソリューション 事業	ECソリューション 事業			
売上高						
一時点で移転される財	72,956	87,464	5,368	165,788	—	165,788
一定の期間にわたり移 転される財	184,437	163,966	9,733	358,137	—	358,137
顧客との契約から生じ る収益	257,393	251,431	15,102	523,926	—	523,926
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	257,393	251,431	15,102	523,926	—	523,926
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	257,393	251,431	15,102	523,926	—	523,926
セグメント利益又は損 失(△)	16,866	△66,073	△10,716	△59,923	△90,390	△150,313

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期累計期間（自2026年4月1日 至2026年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	SIソリューション 事業	決済ソリューション 事業	ECソリューション 事業			
売上高						
一時点で移転される財	26,952	1,056,274	6,315	1,089,542	—	1,089,542
一定の期間にわたり移 転される財	162,678	160,090	12,646	335,415	—	335,415
顧客との契約から生じ る収益	189,631	1,216,365	18,961	1,424,957	—	1,424,957
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	189,631	1,216,365	18,961	1,424,957	—	1,424,957
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	189,631	1,216,365	18,961	1,424,957	—	1,424,957
セグメント利益又は損 失(△)	△5,619	411,316	△9,002	396,694	△94,964	301,730

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次の通りであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	49,157千円	65,074千円